

## 2023・小学校高学年「中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師」 1/2

なぜこの本を選んだかと言うと、だからです。

哲先生は、という活動をした人です。

私が考える お医者さん / アフガニスタン / 戦争 の印象 / イメージは、です。

私はこの本を読んで、ということを知りました。

一番おどろいたことは、ということ

だと思いました / だと感じました。

アフガニスタンの医療 / 支援 / 人々の暮らし / 用水路の工事 / 干ばつ の問題 で一番大変だと思ったことは、です。

私なら だと思いました / だと感じました。

大変だけれど、率先して / 一生懸命 / みんなで協力して している様子を読んで、  
と思いました / と感じました。

私も【困難だけど続けられた・続けることでわかった / 誰か / みんなのためにがんばれた体験】①状況の説明：  
いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ /  
どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか ということがありました。  
そのこと / 経験から、（続けることの大切さ / 力を合わせることの大事さ / 途中であきらめないこと / 誰か・  
みんなのためならがんばれる） という考え方ができるようになりました / という気持ちがわかりました。

哲先生はたくさんの 苦勞をして / 困難をのりこえて、 用水路 / 農地 / 平和な生活 / を作ることができました。  
私は だと思いました / と感じました。

もし、哲先生のような人がいなかったら / 哲先生がアフガニスタンのために始めなければ、  
なのではないかと思いました / 考えました。

この本を読んで一番感動した / 共感した こと / 場面は、 です。

なぜなら、だからです。

もし私なら のではないかと / かもしれない と思いました。

今まで 砂漠化 / 戦争 / 環境問題 / 難民 / 干ばつ は、 あまり知りませんでした / 興味がありませんでした /  
考えたことはありませんでした。 けれど、この本を読んで それらの問題について知ることで、  
と考えるようになりました / と感じるようになりました。

## 2023・小学校高学年「中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師」 2/2

□最初持っていた お医者さん / アフガニスタン / 戦争 の 印象 / イメージは、本を読んで詳しく知ること

に変わりました。

□(本を読んで / 読書を通じて) 知ること、【興味を持つことで好きになった・見る目が変わった体験 / (日本との違いや環境破壊、戦争、医療の問題 など) を知ることでもっと知りたいという気持ちになった体験】①状況の

説明 ②行動 ③状況 / 心の変化 ということがあったからです。そのこと / 出来事から、(どんなことも知ること

が大切 / 不可能だと思っても解決できる問題もある / みんなの力を合わせることの大切さが理解できるように

なるので本は役に立つ) と思いました / と考えるようになりました。

□私たちが何気なく使う・飲む水や、古くからある川や用水路のことを知って、水が自由に使える / 戦争がない /

みんなに水がいきわたる / 大地に水と緑がある ことの重要性 / 大切さに気づいて、

と思いました / と感じました。

□水道から水が出てくる / 戦争で攻撃されない / 十分な医療が受けられる、私たちの生活は、

という点で恵まれていることを知ることができ、

と思いました / 考えました。

□水がある / 清潔にして病気になる / 戦争で命が奪われない / 農作物を作れる ということは、

と思います / と感じました。

□今もなお、多くの国や地域が 戦争をしている / 難民がいる / 十分に医療がない / 水が不足している と思います。

私は と思います / と感じました。

□この本を読む前は、医療 / 水 / 難民 / 戦争 / 環境破壊 / アフガニスタン について、

と考えていました / 深く考えていませんでした / きちんと理解できていませんでした。

□世界のあちこちで、「戦争 / 難民問題 / 環境破壊」という言葉が使われています。誰でも 十分な医療が受けたい /

安心して平和に暮らしたい / 仕事があれば難民になりたくない ということは理解できます。でも、

ということを改めて考えさせられました。

そして、これからは「戦争 / 難民問題 / 環境破壊」という言葉を目にしたとき、具体的に / 身近に / 他人事ではなく

と考えるように / 思い出すように したいです。

□私は哲先生だけでなく、哲先生といっしょに医療や用水路作りを支えてくれた人たちの がんばり / 努力 / 情熱

から、 ということを感じました / 学びました / かんがえるようになりました。